

柏尾川の野草

ミズキンバイ



DATA

- アカバナ科
- 多年草
- 花期 7～9月

「ミズキンバイ」は、日本国内での生息がもともと多くなく、近年は水域の埋立等により、その生育地も次々と失われ、現在、極めて希少な植物（環境省レッドデータブックで絶滅危惧種に指定）とされています。

ここ柏尾川の金井遊水地から吉田大橋付近の間の寄洲や中州の水際に「ミズキンバイ」が生息しています。全国的には4県（千葉県、神奈川県、高知県及び宮崎県）のみ生息が確認されており、このうち都市河川に生息しているのは柏尾川のみです。

「ミズキンバイ」は、アカバナ科の多年草で、草丈は30～50cm、浅水中や湿地に生息し黄色い花を咲かせます。増水等により新しくできた中州、寄洲にいち早く定着し、大きな群落をつくります。（パイオニア種）花期は7～9月。

和名は「水金梅」で、水中にはえて、花がキンバイソウに似ることによります。